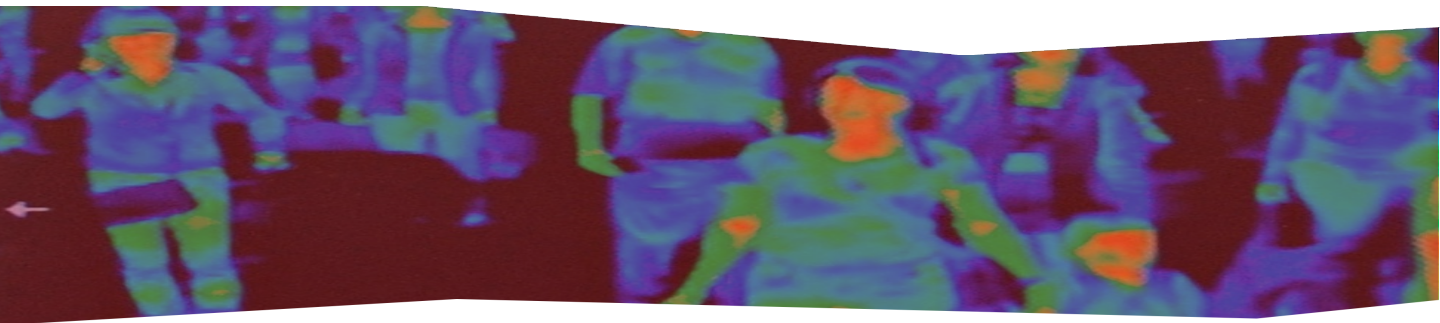




ハンディタイプ体温測定サーモグラフィー

より安全・高速な人体検温

- 人が集まる場所で体温の高い人を同時多数かつ高速に検知できる
- 接触せず人体検温
- 検温精度は $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$

サーマルカメラとは



サーマル (thermal:熱の) カメラは熱を検知することのできるカメラです。サーモグラフィーやサーマルカメラといった装置は多くの方が往来する中から発熱しているかもしれない人を検知し、侵入を防ぐ対策としてご利用いただけるとともに、施設等のお客様や利用者に安心感を与えることにも貢献できる機器です。

※サーモグラフィーは体温計のような医療機器ではありません。

サーマルカメラの特徴

サーマルカメラは体に触れず撮影エリア内の異常な体温などをいち早く確認できるカメラです。ウイルス感染者を判別する機能ではありませんが、感染症を患った際に出る発熱などを検知することが可能です。水際対策の一つとしてさまざまな施設の来客や利用者、イベント来場者や乗り物の乗客など入口で体温の測定がスムーズに行えるので体温が高温の方、感染の疑いがある者の侵入を未然に妨げることが出来ます。



設置例



公共施設

- 多数の人々が利用する施設であり、公共施設でのウイルス感染症対策は必要です。感染症の蔓延防止にも対策が必要となります。



商業施設

- 様々な企業が入るオフィスビルでは各企業の従業員だけでなく、外部からのお客様は多くいらっしゃいますので一企業間だけでなくビル全体としての感染症対策も必要となります。



オフィスビル

- 商業施設やショッピングモールではお年寄りからお子様まで利用するので、感染症対策は十分に必要となります。感染症対策を実施していることのアピールにより、お客様への安心を周知いただくことにもつながります。

- ライブハウスやジムなどで感染が広がるニュースやコンサートやスポーツイベントの中止などが話題になり、人の多く集まる行事では感染症対策が最重要であると認知されています。



イベント会場

ハンディタイプ体温測定サーモグラフィー



	BS-2TP21B(プロ型)	BS-2TP31B(エコ型)
測温精度	最大 $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$	最大 $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$
測定範囲	30-45 $^{\circ}\text{C}$	30-45 $^{\circ}\text{C}$
測定距離	1~1.5m推奨	1~1.5m推奨
レンズ	可視光レンズ + サーマルレンズ (160×120)	サーマルレンズ (160×120)
ディスプレイ解像度	640×480	320×240
アラーム	温度リアル表示・音声	温度リアルタイム表示
ストレージ機能	SDカードによるキャプチャー写真保存可能	
その他	色彩表示4タイプ搭載・リチウムイオンバッテリー内蔵、最長8時間連続稼働	